

市政を問う!!

一般質問の要旨

質問者

山口恵子

宮田伸子

※本文は質問者自身の原稿によるものです

安心な福祉のまちづくり



◆社会全体で子育て支援を
問 家庭を支援し教育・保育の量、質の充実が重要。本市ならではの対策は。(山口)

答 子ども子育て支援事業計画を策定するため平成25年度はニーズ調査を実施予定。子育てネットワーク推進懇談会に参画していただき進めたい。

◆学校図書館蔵書システム
問 導入したことで図書館蔵書はどう変わるか。(宮田)
答 授業支援活動や図書館行事の拡大、貸出・蔵書分析など司書の役割を向上できる。
問 図書購入費は不足していないか。(宮田)
答 今後も維持していく。
◆両小野国保診療所
問 運営委員会から提言された介護福祉施設の併設についての考えは。(宮田)
答 今は診療所をどのよう維持していくかが最大の課題。



両小野国保診療所

問 榑川診療所は指定管理者制度の導入の考えを示したが、制度導入の考えは。(宮田)
答 設置主体や条件が違い、榑川と同じ土俵で論議はできない。将来の中では想定できる課題で、検討する。

◆参加しやすい介護予防
問 地域住民が主体となる、分館など身近な場所で行う運動に取り組むべき。(宮田)
答 他市の例を参考に、取り組んでいきたい。

◆安全で安心な社会に
問 救急車の適正利用が問われている。出動状況は。(山口)
答 松本広域消防局管内では平成23年度は前年度より838件の増加で1万5千818件、約半数が軽症で占められている。

問 ドクターヘリが県内2機体制になった。市内の出動状況と、ヘリポートの対応は。(山口)
答 昨年10月から1年間で24件の出動があり主に急病によるもの。ヘリポートは市内53箇所を予定している。全地区で受け入れの対応ができるよう連携をとっている。



リサイクルが進む小型家電

施設・資源の有効活用



◆新たな自主財源の確保
問 公共施設の壁に有料での広告掲示はどうか。(宮田)
答 取り組んでいく。

問 図書館の雑誌にスポンサー制度の導入は。(宮田)
答 導入例が少なく研究する。
◆循環型社会の構築を
問 小型家電リサイクルの取



地域振興バス

り組みの成果は。(山口)
答 資源化率が向上したことや、最終処分場での埋立て量が年間20%減量された。

問 レアメタルや希少金属のリサイクルは国の重要課題である。市の対応は。(山口)
答 一般家庭で使われている電子機器、携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機、電子辞書など16品目から検討し、公共施設でのボックス回収を試験的に実施していきたい。

◆観光資源のネットワーク化
問 複数路線の地域振興バスやJRを使い、市内に点在する観光スポットを巡る観光コースを作成しては。(宮田)
答 検討する。